

次世代グローバル700cc エンジン | エンジンの特徴

⑥排出ガス浄化システム(集合エキゾーストポートと直下配置キャタライザー)

今回、浄化効率の最大化を図ることを目的に、エンジン始動時にキャタライザー(三元触媒)を早期活性化させるため、燃焼ガスの温度が下がらないうちに触媒を通すよう、キャタライザーをエキゾーストポートの直下に配置しています。

大型二輪車では初採用となるこのエキゾーストポート直下配置のキャタライザーは、小型排気量のカブタイプで研究が進められていましたが、大排気量とは熱負荷等の絶対値が異なるため、そのままの技術導入は困難でした。

2気筒エンジンであればキャタライザーを2本のエキゾーストポートの直下にそれぞれ配置すれば良いのですが、二輪車のように限られたスペース内に効率よく配置するのは困難かつコスト的にも不利となります。

■キャタライザー(三元触媒) エンジンカットモデル

